

## プロロジス、大阪・舞洲でセンコー専用物流施設 「プロロジスパーク舞洲Ⅳ」の起工式を挙



プロロジスパーク舞洲Ⅳ 完成予想図（後方は「プロロジスパーク大阪Ⅱ」）

物流施設のグローバル・プロバイダー、プロロジス（日本本社：東京都港区東新橋）は、2009年9月2日、ビルド・トゥ・スーツ型（特定企業向け）物流施設「プロロジスパーク舞洲Ⅳ」の起工式を大阪市此花区の建設予定地にて執りました。

起工式には、平松 邦夫 大阪市長をはじめ大阪市関係者の皆様、入居が決定しているセンコー株式会社福田 泰久代表取締役社長をはじめ関係者の方々、設計・施工を担当する清水建設株式会社から吉住 英一 常務執行役員 大阪支店長をはじめ関係者の方々、合弁事業のパートナーである清水建設株式会社投資開発本部 福原 裕 執行役員本部長など関係者の方々、プロロジスからはプレジデント兼CEOの山田 御酒らが参列し、工事の無事そして今後の事業の発展を祈願しました。

「プロロジスパーク舞洲Ⅳ」はセンコー株式会社の舞洲 PD センターとして2010年8月の竣工を予定しており、同社関西地区の保管および配送拠点として利用される計画です。

なお「プロロジスパーク舞洲Ⅳ」は、現在プロロジスがグローバルで推進しているパートナーとの共同開発事業の一環として、清水建設と共同で開発するものです。

### ■ 「プロロジスパーク舞洲Ⅳ」について

「プロロジスパーク舞洲Ⅳ」は、2009年8月に夢咲トンネルが開通したことにより、大阪・南港との輸送時間が大幅に短縮された大阪市、舞洲に開発されます。「プロロジスパーク舞洲Ⅳ」の北隣には先にプロロジスが開発・運営している「プロロジスパーク大阪Ⅱ」が立地しています。

「プロロジスパーク舞洲Ⅳ」は敷地面積 19,559 平方メートル、延床面積 63,823 平方メートルの 5 階建の物流施設として開発されます。屋内型スロープで直接 3 階にアクセスすることが可能であり、1 階と 3 階に合わせて 54 台分のトラックバースを設けています。さらに庫内には荷物用エレベーター 2 台と 12 基の垂直搬送機を備え、作業を円滑に行えるよう設計されています。また、施設外壁には断熱サンドイッチパネルを採用することでより快適な庫内環境を確保すると共に、100 台以上の乗用車駐車場や駐輪場なども設けるなど、施設で働く従業員にも配慮した施設となる予定です。加えて南隣の「プロロジスパーク大阪Ⅱ」との一体感を持たせるべく、敷地周辺の緑化を充実させる計画となっています。

#### ■ 大阪府内のプロロジスパーク

大阪府内では大阪市此花区、舞洲内において「プロロジスパーク大阪Ⅱ」(約 96%稼働中)、「プロロジスパーク舞洲Ⅲ」(約 70%稼働中、2 フロア・約 24,000 平方メートル入居企業募集中)の 2 施設を現在運営中であり、「プロロジスパーク舞洲Ⅳ」を含め計 3 棟の物流施設を運営・開発中です。

またプロロジスは、全国においてお客様の物流効率化のニーズにお応えすべく、今後も物流施設の開発・運営を進めていく計画です。

#### 「プロロジスパーク舞洲Ⅳ」概要

名 称	プロロジスパーク舞洲Ⅳ
所 在 地	大阪府大阪市此花区北港白津 1 丁目 26
敷地面積	約 19,559 m <sup>2</sup> (約 5,916 坪)
延床面積	約 63,823 m <sup>2</sup> (約 19,306 坪)
構 造	RC+S 造、地上 5 階建
着 工	2009 年 9 月
竣工予定	2010 年 8 月